

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）中間評価調書

都道府県名	愛媛県	事業実施主体	大洲市	地域再生計画名	水源地域の再生・活力あるまちづくり計画
計画期間	平成27～31年度	評価責任者	大洲市建設部長 谷川 剛		

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		中間評価	中間目標値の実現状況に関する評価	
	指標1	指標2	基準年度	年度	中間実績	基準年度	年度				
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標1	関係路線の整備	30	H26	19	H29	25	0	H31	△	災害による事業の遅延等に伴い、当初予定していた目標値に届かない結果となった。
	指標2	関係路線の整備	2	H26	2	H29	2	0	H31	－	この指標については、中間年度は当初基準値と変わらない数値を設定しており、評価は最終年度とする。
	指標3	年間間伐実施面積の拡大	18	H26	18	H29	16	22	H31	－	この指標については、中間年度では関係する整備を開始しておらず、当初基準値と変わらない数値を設定しており、評価は最終年度とする。
	指標4	ダム建設予定地である岩谷地区やその上流部にある河辺町の観光客数	2007	H26	2107	H29	2077	2208	H31	△	観光客数は増加しているものの、目標値には届いていない。今後当事業やダム建設事業が進むにつれ、当該地域や上流の河辺町へのアクセスが容易となり、観光客の増加が見込まれる。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標1										
	指標2										

③事業の進捗状況	事業名	整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価
		計画	中間年度 (H29)	最終実績 見込み	
特別措置を適用して行う事業	市道整備（拡幅）	2581m	414m	2445m	災害による事業の遅延等に伴い、当初予定していた整備量には届いていない。災害復旧を踏まえ、早期効果発現が期待できる路線を優先的に実施することとし、事業内容、事業期間を見直しを行う。
	市道整備（舗装）	1300m	0m	1300m	平成30年度から実施する。
	林道整備（舗装）	5400m	0m	2800m	平成31年度から実施する予定であるが、災害復旧を踏まえ、早期効果発現が期待できる路線を優先的に実施することとし、事業内容、事業期間を見直しを行う。
その他の事業	付替県道	県道小田河辺大洲線の付け替え			国、県が継続して事業を行っている。
	公共施設整備	自治センター等の建替			事業区域の自治会、市の担当部局を交え、建替に向けて協議を行っている。
計画外で独自に実施した事業	夜神楽施設整備補助事業	イベントの備品整備			事業区域内で最大のイベントである夜神楽について、より一層充実させることによる観光交流人口の増加を目指し、その備品整備のために補助金を交付した。

④評価方法 水源地域の再生・活力あるまちづくり計画評価委員会を開催し、中間目標値の実現状況に関する評価・検討等を行った。

⑤中間評価の公表方法 大洲市建設部治水課のホームページに掲載

⑥計画全体の総合評価 本地域再生計画では、山鳥坂ダム建設事業によって中心部が水没し、両岸の中腹に点在する集落において地域コミュニティを形成していくことになる大洲市肱川町山鳥坂の岩谷地域の生活基盤の整備・生活環境の改善を目的に、市道、林道の整備事業を進めている。平成29年度が終了した段階では、市道の拡幅箇所数は目標であった11箇所に対して5箇所となり、目標値には及んでいない。この結果の要因としては平成28年度に当計画区域の中心路線となる県道小田河辺大洲線が崩落により、約5ヶ月間全面通行止めとなり、事業路線が迂回路になったため工事を中断したこと、また県道の通行止めによる工事資材の搬入路の確保に時間が掛かったことが挙げられる。観光交流人口についても目標数値には届いていないが、少なからず増加していることもあり、今後事業を推進していき、さらなる増加を目指す必要がある。

⑦今後の方針等 上記した平成28年度の県道崩落災害に加え、平成30年7月豪雨災害により、大洲市は市街地が水没し、市内を走る国道、市道及び林道が被災した。事業区域内も例外ではなく、市街地から山間部まで広範囲にわたって被災したことから、事業の中断を余儀なくされ、今後の事業に遅れが生じる結果となった。この2度の災害に伴う事業の遅延により、当地域再生計画は当初計画期間内での事業完了が困難な状況となっているため、事業期間の延長を行う必要がある。また市道及び林道の整備については、目標を達成するために内容を見直し、早期効果発現が期待できる路線を優先的に実施していくこととする。